

令和3年度 事業報告書

令和4年5月18日
特定非営利活動法人地域人ネットワーク
代表理事 白瀧 康次
電話番号 048-689-0905

1. 事業の成果

当法人の目的は、会員が有する経験や知識・能力を生かして、地域の課題に取り組み地域の発展に寄与すること、並びに活動を通じて会員の生きがいを創造することにある。

本年度も定款に定めた4事業、すなわち、パソコン教育事業、地域の情報交流を高める事業、まちづくりに係る協働事業、並びに見沼たんぼの環境保全と青少年育成を目的とした農業体験事業に取り組んだ。昨年度に続き新型コロナウイルス感染防止のため、一部の事業の計画変更や実施見送りを余儀なくされたが予定の成果を上げた。

これらの事業に対応した当法人の正会員数は令和3年度末で42名（男性28名、女性14名）である。

以下に事業毎に報告する。

1) 情報化社会に向けてのパソコン教育に関する事業

「パソコン相談サロン」は、IT時代に取り残された高齢者市民を主な対象として、毎月1回見沼区内の4つの公民館を巡回する無料相談会であり市民から大変感謝されている。本年度は新型コロナウイルス感染防止のため8月と9月の開催を中止したが、計10回の開催で延べ79名の相談に応じた。平成17年4月の開設以来17年間で延べ2,008名になる。

本年度の「パソコン講座」としては、ZOOM会議に関する講習会の依頼があったが新型コロナウイルス感染防止のため開催中止となった。

自主事業の「パソコン楽しみサロン」は、昨年度はコロナ禍と会場のコミセンの改裝工事のため1年間開催を中止したが、本年度はコロナ感染防止に留意してサブ講師の人数を制限する形で講座を再開した。年間の受講者は延べ129名であった。

令和2年度から小学校で必須となった「プログラミング教育」に関して、地域の公民館との連携による夏休みプログラミング体験会を4回（参加者は計32名）、2日間コースのプログラミング実践教室を4回（参加者は延べ26名）開催した。

2) 地域の活性化に向けて情報交流を高めるための事業

地域の社会福祉協議会など公益団体のホームページの運営支援を継続実施した。

3) まちづくりに関する提案および協働事業

コロナ禍のため活動に制約があったが、NPO法人として以下のまちづくりや協働事業に参画した。

- ❖ 見沼区市民活動ネットワーク
- ❖ 見沼・さぎ山交流ひろば運営協議会
- ❖ 未来遺産・見沼たんぼプロジェクト推進委員会
- ❖ 同上委員会発行の冊子「見沼旬彩」の編集・刊行活動
- ❖ 七里コミュニティセンター地域連絡協議会
- ❖ 東大宮コミュニティセンター地域連絡協議会
- ❖ 見沼区ふれあいフェア参加及び出展
- ❖ さいたま市市民活動推進委員会
- ❖ 見沼たんぼの文化遺産・フナノ保存会

4) 環境保全および青少年育成支援を目的とした農業体験事業

埼玉県の見沼たんぼ公有地利活用事業に平成20年度から参画し、「見沼たんぼ菜の花農業体験教室」として、埼玉県から委託された公有地の保全管理をしながら、公募した県民が見沼たんぼの自然に接し農業体験ができる事業を展開している。

本年度は36家族115名の一般応募参加者を得て、9回の農業体験教室を計画したが、新型コロナウイルス感染防止のために第1回及び第2回が中止となった。開催した7回の体験教室参加者は延べ333名（うち、子ども155名）であった。平成20年以前の子ども教室を含めると、教室の開催は133回、一般参加者数は延べ6,287名（うち、子ども3,238名）を数える。

会員の高齢化に対応して令和元度以降農作業の機械化を積極的に進めている。公益財団法人サイサン環境保全基金の助成金により、令和元年度はトラクターの買い替え、昨年度はハンマーナイフモアの購入、本年度は畝立て器の導入を行なった。導入した機材は、緑肥による土壌改良並びに農場周辺の景観向上と環境保全に大いに役立っている。

本事業を推進するため本年度の体験教室の運営と日常の田畠の保守管理に従事した当会メンバーの人数は延べ863名であった。

2. 事業の実施に関する事項（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

（1）特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施時期・頻度	実施場所	従事者の人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	支出額(千円)
情報化社会に向けてのパソコン教育に関する事業	パソコン相談サロン	8月より1月まで月当り1回。 8月、9月はコロナで中止	見沼区内公民館	延べ59名	見沼区内シニア・主婦	延べ79名	222
	パソコン講座	今年度実績なし					
	パソコン楽しみサロン	月1回第3木曜日開催。コロナ対応で人数制限	七里コミュニティセンター	48名	さいたま市内	129名	
	プログラミング講座 小学生向け体験教室 小学生向け実践教室	半日4回 全2日4回	公民館 公民館	延べ19名 32名	市内小学生 小学生	延べ32名 26名	
地域の活性化に向けて情報交流を高めるための事業	公益団体ホームページの更新・保守管理	全期間、適時	事務所他	延べ60名	見沼区内市民	不特定	
まちづくり提案と協働事業	市民活動ネットワーク、市民活動サポートセンター協議会への参画	4月より3月まで	見沼区、さいたま市	延べ24名	さいたま市、見沼区	不特定	0
	見沼区区民フェア等への参画	4月より3月まで。 区民フェアは中止。	見沼区、さいたま市	延べ12名	さいたま市、見沼区	不特定	
環境保全と青少年育成を目的とした農業体験事業	見沼たんぼ菜の花農業体験教室（埼玉県委託事業）	5月より3月迄 教室開催9回および全期間にわたり田畠管理。 今年度の教室は2回中止。	見沼たんぼ	延べ194名 (委託事業全体で延べ1,091名)	埼玉県県民	延べ333名	1,201